

キャンパスから出て様々な体験をしよう！

体験型ワークショップ

体験型ワークショップは、キャンパスを出て様々な環境に触れる機会を提供し、五感（視覚、聴覚、触覚など）を刺激することを目的として2022年度から始まった取り組みです。主な対象は博士後期課程の学生です。各回の活動場所や内容は異なりますが、共通する主な目的は以下の4点です。

1. 参加者同士や訪問先の企業の社員とのネットワークを構築する。
2. 多様な人材との交流を通じて、その楽しさと重要性を実感し、異なる専門性を持つ人々と成果を上げることの難しさを体験する。
3. 限られた時間内で迅速にタスクを遂行し、まとめる経験をする。
4. 訪問先企業の社員や他の参加者からキャリアパスに関するアドバイスを得たり、多様性について学ぶ。

--これまでの実施例--

2022年11月	ビジネスワークショップ@デンソー（刈谷市）
2023年3月	他大学博士との交流@立命館大学（草津市）
2023年5月	アイデアワークショップ@資生堂（横浜市）
2023年6月	クリエイティブな力をつけるワークショップ（主催；愛知県）
2023年6月	若手社員との技術アイデアソン@コニカミノルタ（八王子市）
2024年1月	他大学博士との交流@新潟大学（新潟市）
2024年3月	名古屋大学・インドPGPEX Program共同ワークショップ
2024年5月	ビジネス現場を体験@パナソニック（門真市）
2024年11月	企業研究者とのディスカッション@コニカミノルタ（高槻市）
2024年11月	他大学博士との交流@名古屋大学
2024年12月	国際協力の現場やSDGsについて理解を深めよう@JICA本部（東京都）

